

## 環境新時代への挑戦

### 循環型社会の実現をめざして

#### 「環境と経済研究委員会」(\*主査)

- \*佐和 隆光 (京都大学教授・経済研究所所長) 秋田 二郎 (東北大学経済学部助教授)  
伊藤 久雄 (自治労都職労執行委員)  
新田義孝 (電力中央研究所企画部研究開発調査担当部長)  
藤井 美文 (文教大学国際学部教授) 三橋 規宏 (日本経済新聞論説委員)  
福士 博美 (自治労現業局長) 茂田 和政 (鉄鋼労連書記次長)  
佐藤 正行 (電力総連社会・産業政策局次長)  
長澤季実彦 (全国本田労働組合連合会事務局次長・前連合埼玉副事務局長)  
砥上康二 (連合神奈川副事務局長) 山根昭和 (化学リーグ21副中央執行委員長)  
廣末康二 (電機連合政治政策局長) ほか

「環境と経済研究委員会」(佐和隆光主査)は、学者・ジャーナリスト等の委員に加え、連合、産業別組合等の環境問題に取り組む実務家の参加を得て、14回にわたる討議をおこなった。

本書はその内容をとりまとめたものである。第Ⅰ部では、現在、環境問題に関し、どのような議論がおこなわれているのか、幅広い論点の提示をおこなった。経団連や市民運動などの取り組みについても紹介した。第Ⅱ部では、労働組合が環境問題について各レベルでどのような取り組みを行っているのか、具体的な活動を紹介した。組合員以外に知られることの少ない労働組合の環境問題への取り組みが、よく理解していただけるものと考え。現時点では、まだ組織ごとに取り組みに差がある状態であるが、この第Ⅱ部での取り組みの延長線上に、国民的な取り組みが見えてくると考える。

#### 目次

- 序論 ポスト京都会議の地球温暖化対策
- 第Ⅰ部 理論的・政策的アプローチ
- 第1章 産業社会と環境保護—労働組合の環境対策を視座に入れて 第2章 ストック重視型経済への転換
- 第3章 低環境負荷型の循環型経済社会と資源のリサイクルについて 第4章 酸性雨対策の現状
- 第5章 1990年代の地球環境に関する市民運動の動向について—アースデイを中心として
- 第6章 地球環境問題をめぐる経団連の取り組みについて
- 第Ⅱ部 労働組合の取り組み
- 第1章 連合の地球環境問題への活動の展開 第2章 環境問題にたいする電機連合の取り組み
- 第3章 自動車総連としての環境問題への取り組み 第4章 電力総連における資源・環境・エネルギー問題への取り組み
- 第5章 環境問題に関する鉄鋼労連の取り組み 第6章 化学産業と労働組合の環境問題への取り組み
- 第7章 環境自治体づくりにむけた自治労の取り組み 第8章 連合埼玉と環境問題
- 第9章 神奈川における環境問題への取り組み